

瑞穂市立穂積北中学校

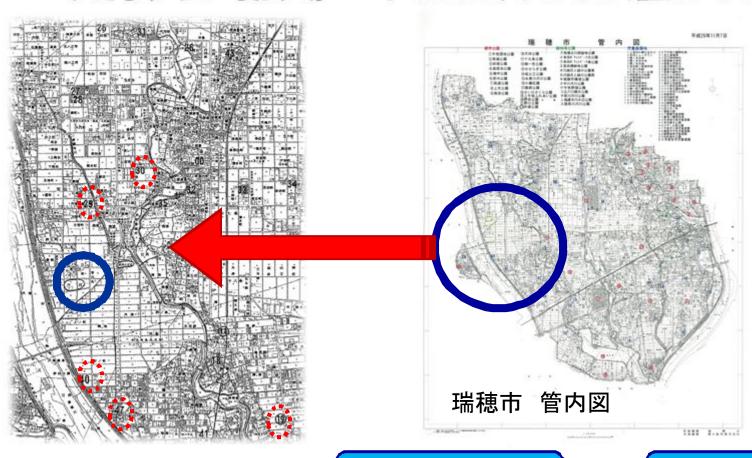
20年後の大月多目的広場

全世代の市民が楽しめる安心安全な大月公園



<根拠①>

大月多目的広場の近くには大きな公園がない。



都市公園224所

緑地公園134所

児童遊園地51ヶ所

<根拠②>

瑞穂市ホームページにあるパスリックコメントには、

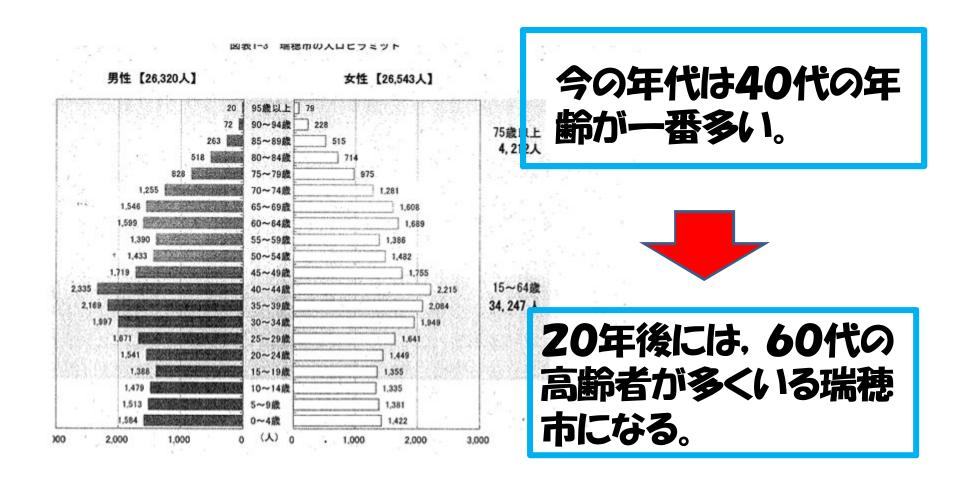
運動ができる場所を作ってほしい 市民の願い かまられる できる場所を作ってほしい

ウォーキングができ る場所がほしい

などの意見が掲載されていました。

<根拠③>

瑞穂市の人口統計ピラミッド



• 私達が考えた公園



こんな公園にしたい!!

・全面芝生の安全安心な公園

・世代を越えて楽しめるテラス&バーベキュー施設

・施設の維持を支える太陽光発電

・災害時に避難所や炊き出しなどの場所と使用できる防災公園

・コンビニエンスストアとの提携

・瑞穂市の顔となる公園(市民以外の人もきたくなるような公園)

<特徴①>

全面芝生の安全安心な公園





<特徴②>

世代を越えて楽しめるテラス& バーベキュー施設





<特徴③>

施設の維持を支える太陽光発電



<特徴4>

コンビニエンスストアとの提携







<特徴(5)>

災害時に避難所や炊き出しなどの場所として 使用できる防災公園

災害の多い日本。2011年の東日本大震災や2016年の熊本地震などがありました。

東海地方にも大きな地震がおこることが予想されています。 そこで、災害時に避難場所や活動拠点として使用できる公園 を目指しました。

災害救援自動販売機







災害対応トイレ









AED



揚水ポンプ

くまとめ>

夢 希望 大月 多目的 広場 <課題> 予算

私達は、このプロジェクトに夢や願い、希望を込めました。実際に市役所や資料を集めて、公園を作る根拠を探しました。自分の意見を述べるには、「思い」だけでは、いけないのだということを学びました。

場所広さ環境

